



2021年12月22日

各位

会社名 株式会社トラスト
代表者名 代表取締役社長 川村賢司
(コード番号：3347 東証二部)
問合せ先 取締役管理部長 谷中一晴
(TEL 052-219-9058)

新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2022年4月に予定される株式会社東京証券取引所の市場区分の見直しに関して、本日スタンダード市場を選択する申請書を提出いたしました。当社は、移行基準日時点（2021年6月30日）において、当該市場の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書を作成しましたので、お知らせいたします。

記

○ 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の移行基準日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており、流通株式時価総額及び流通株式比率については基準を充たしておりません。当社は、2025年3月末までに上場維持基準を充たすために各種取組を進めてまいります。

	株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の状況 (移行基準日時点)	3,975人	51,790単位	9.6億円	18.3%
上場維持基準	400人	2,000単位	10億円	25%
計画書に 記載の項目	—	—	○	○

※ 当社の状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

○ 上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針、課題及び取組内容

(1) 基本方針

当社は、2021年9月末日時点で、親会社であるVTホールディングス株式会社が約79.0%の株式を保有していることなどから、流通株式時価総額及び流通株式比率が基準を下回っております。基準の適合に向けては、親会社の持分比率を引き下げることによる流通株式比率の向上を前提に検討を進めておりますが、具体的な時期、手法については株価への影響を勘案したうえで決定次第速やかに公表いたします。

(2) 課題

親会社が保有する当社株式を市場に供給することにより、株価形成へのマイナスの影響が懸念されるため、各種取組の実行により企業価値向上に努め、株式時価総額の維持、向上を図ることが課題であります。

(3) 取組内容

① 企業価値の向上

「CLOSER TO YOU お客様のために」という経営理念のもと、質の高いサービスと商品の提供を通じて業績の向上を図り、持続的な企業価値の向上を目指してまいります。具体的には、中古車輸出事業においては、当社の基幹ビジネスモデルである BtoC による輸出に加え、新規マーケットに対する BtoB 取引を軌道に乗せ、販売拡大を目指してまいります。レンタカー事業においては、効果的なプロモーションにより個人顧客の獲得を推進し、レンタル車両の稼働率向上を図るとともに、未出店地域における店舗網の開拓に注力してまいります。

② IR 活動の推進・強化

IR 活動のさらなる推進により、新たな投資家を呼び込むことで、出来高の向上を目指してまいります。具体的には、2022 年 3 月末を目途に管理部門の増員により開示体制の強化を進め、2022 年 4 月以降は、定期的に決算説明会を開催し、情報発信の拡充を図り、当社の魅力を継続して発信してまいります。

③ 株価水準の維持向上

株価水準の維持、向上のため、安定的な継続配当による株主還元を図るとともに、自己株式消却の実施についても検討してまいります。

親会社が保有する当社株式を市場に供給する時期、手法による株価形成への影響を考慮のうえ、各種取組の実行により企業価値の向上を図り、安定的に株式時価総額を維持するためには一定の時間を要すると想定されることから、計画期間は 2025 年 3 月末までを見込んでおります。

以上